



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和7年7月22日
第4号

お米のありがたさ再確認！

みなさん「ごはんは好きですか？」

ごはんの炊きたてはかほかの様子を想像しただけで、なぜかじんまりして、幸せな気分になりませんか？

「令和の米騒動」などと昨年末からいろいろとお米に関するニュースが多いのですが、これまで当たり前のように存在していたお米が、品薄になったり、価格が高騰したりと手に入りにくくなったことで、あらためて私自身もお米のありがたさについて再確認し、それをきっかけに、じつは先月、「人生初の田植え体験をしましたー。」ご存じの方も多いと思うのですが『田舎館村の田んぼアート』今回その一部の苗を私も植えてきたんです。当日の作業は約1時間弱のものでしたが、しっかりと翌日には全身筋肉痛……。当然のことながら、お米を作るということはとても大変なことだと、身をもって体験することができました。

今年はお米がたくさん穫れて、みんながおいしいごはんを笑顔でたくさん食べられる、そんな光景を願いながら、今日もごはん一粒一粒大切に食しましょう。（保健部主任 道合）

産業科1年宿泊研修（7月8日、9日）

「集団で活動する力」「身の回りのことを自分で行う力」「ルールやマナーを守る力」を育むことをねらいにテーブルマナー教室、布団敷き体験、グループホームの見学、ホテル周辺の職場見学に取り組みました。

テーブルマナー教室では、美味しい料理を食べながら、ナプキンやカトラリーの使い方、食事を楽しむ際のマナーを学習しました。

グループホームの見学では、職員から話を聞き、将来の選択肢の一つとして考えたいと思った生徒もいたようです。（中村）



産業科2学年校外学習（7月8日）

前半は「障害者就業・生活支援センターみなと」さんで講話を聞き、卒業後の社会生活について考えたり、今からできることについて学んだりすることができました。

後半は3つのグループに分かれ、修学旅行を想定した自主研修を行いました。事前に計画を立て、地図を参考に見学先に行ったり、時間の管理などをしたりしながら各グループが自主研修の目的を達成していました。

今回学んだことや気付いたことを今後の生活にいかして行ってほしいと思います。（中谷）



ありがとう！家口先生！（1年7組）

6月23日（月）から7月4日（金）の2週間教育実習生の家口先生が来ていました。最初はお互いに緊張した様子でしたが、家口先生への質問タイムを皮切りに、すぐに打ち解けていました。7月1日には、おつりのある買い物の授業をしてもらいました。校外学習で経験した買い物学習を思い出しながら、楽しんで勉強していました。

クラスが一段と明るく楽しい雰囲気になりました。特別な2週間になりました！（浦田）



地域の方へのオープンキャンパス

7月18日（木）のオープンキャンパスには、33名が参加してくださいました。生徒とのボッチャ交流やカフェ体験、アンテナショップの利用を通して本校の教育活動を知っていただく機会となりました。（竹井）

